

公募案内（博士研究員）

所属	東京科学大学理学院物理学系
職名	研究員
人数	1 名
専門分野	原子核または関連する量子多体系分野の理論
職務内容	「密度汎関数法の精密化で挑む元素の起源と高密度核物質の物性」（科研費，学術変革(A)計画研究）および関連する理論研究を推進する。東京科学大学理学院物理学系 関澤一之准教授と協力して理論研究を行う。
応募資格	物理学または関連分野において博士の学位を取得しているか，着任までに取得見込みの方。
勤務予定地	東京科学大学大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1 日 7 時間 45 分，週 38 時間 45 分）
任期	採用日から 2028 年 3 月 31 日まで。ただし評価により採用から 2030 年 3 月末までを上限として延長可能。
給与	年俸制（本学有期雇用職員就業規則による。）
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京科学大学理事長
着任予定	決定後できるだけ早い時期（2026 年 4 月 1 日までに着任を希望）
応募締切	2025 年 9 月 12 日（金）必着
選考方法	原則として書類選考とし，必要に応じて面接を実施する。海外在住の場合は，オンラインでの面接も可能。 ※対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担をお願いします。
応募書類	(1) 履歴書（着任可能時期を明記すること） (2) 研究歴 (3) 発表論文等の業績リスト (4) 着任後の研究計画 (5) 本人についての意見を求め得る方 2 名の氏名及び連絡先 (6) 主な論文別刷（3 編以内）
書類提出方法	上記応募書類(1)～(5)を 1 つの PDF ファイルにまとめ，(6)の論文ごとの PDF ファイルと共に電子メールに添付し，sekizawa [at] phys. sci. isct. ac. jp 宛（文書宛先：東京科学大学理学院物理学系 関澤一之 准教授）にお送り下さい（[at]を@に置き換えてください）。 メールの件名は，Application-LastName.GivenNameとして下さい(LastName, GivenNameは応募者の姓と名のローマ字表記)。 また，ファイルサイズ合計が 10MB を超える場合はご相談ください。 なお，メール送信後 3 日（休日を除く）以内に受領確認の返信がない場合にはお問い合わせ下さい。

問合せ先	原子核理論研究の活動内容に関するお問い合わせは 東京科学大学 理学院物理学系 准教授 関澤一之 連絡先 E-mail: sekizawa [at] phys.sci.isct.ac.jp にご連絡ください（[at]を@に置き換えて下さい）。
その他	(1) 応募書類等の返却はしません。 応募書類に含まれる個人情報 は国立大学法人東京科学大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。 (2) 多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。 (3) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置） (4) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり (5) その他の情報については、下記ページをご参照ください。 東京科学大学: https://www.isct.ac.jp/ja 原子核理論研究室: https://nuclphysicsct.wordpress.com/jp/ 学術変革(A)「精密数値計算が切り拓く宇宙の量子物質科学」 : https://qm-science.org/